

新型排水ポンプ車の排水作業訓練を行います（第3弾） ～洪水時の迅速対応と被害軽減を目指して～

本格的な降雨シーズンを迎えるにあたり、当事務所に新たに配備された新型排水ポンプ車（60m³/min 軽量水中ポンプ【高揚程型】）を使って、実際に排水作業を行う訓練を実施します。

- 日時 令和3年5月21日（金）（小雨決行）
 - ・ 第1部（設置訓練） 9：00～11：00
 - ・ 第2部（開会式、実排水訓練） 11：00～11：30
- 場所 愛媛県大洲市東大洲
一級河川肱川水系矢落川 左岸Ok600+145（都谷川排水樋門）
（別添にて位置図を添付）
- 実施内容 設置訓練
実排水訓練（新型排水ポンプ車概要説明、実排水作業）
- 第2部出席予定者 二宮大洲市長
秋山大洲河川国道事務所長 外

『排水ポンプ車』とは、排水ポンプ、ホース、発電機など排水作業に必要な機材1式をトラック1台に搭載し、洪水対応が必要な箇所に移動して排水を行うことが可能な特種な車両です。訓練に使用する排水ポンプ車は毎分60トンの排水が可能なポンプを搭載した車両（1台）で、排水ポンプやホースは、5～6人程度の作業員で全て人力で設置を行います。

今回の訓練では、「矢落川に設けられた都谷川排水樋門（とやがわはいすいひもん）のゲートが矢落川の水位上昇により閉まり、行き場をなくした都谷川の水を矢落川に排水し、内水被害を軽減する」という想定で訓練を行います。

大洲河川国道事務所では、**今年度1台増強され、合計7台**の排水ポンプ車を保有しており、複数の内水氾濫に対して対応することが可能です。

設置訓練～実排水訓練まで取材は可能ですが、**新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、取材についてはできるだけ少人数でご参加頂くようご配慮ください。また、マスク着用等の感染対策**をして頂くようご協力をお願いいたします。



過去の訓練

本施策は、四国圏広域地方計画 広域プロジェクト「NO.1南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

問い合わせ先

国土交通省 四国地方整備局 大洲河川国道事務所

TEL(代) 0893-24-5185

副所長（河川）

壬生 恵庫（ミブ ケイゴ）

◎ 河川管理課長

外山 定夫（トヤマ サダオ）

（◎：主な問い合わせ先です。）

排水ポンプ車出動状況 ～都谷川排水樋門～

◆平成27年9月1日 前線



◆平成29年9月17日 台風19号



◆平成30年7月6日 梅雨前線



- 日時 令和3年5月21日（金）（小雨決行）
- ・第1部（設置訓練） 9:00~11:00
 - ・第2部（開会式、実排水訓練） 11:00~11:30

■ 場所 愛媛県大洲市東大洲
一級河川肱川水系矢落川 都谷川排水樋門



この地図は国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を複製したもの（平29四複、第77号）を一部転載したものである。

駐車場案内図

